

副市長が就任しました



去る3月市議会の閉会
日（3月25日）において、
議員全員の同意を得て、
板橋昭二氏（53歳）が副市
長に就任いたしました。

昭和55年4月、栃木県
に奉職。総務部市町村課
長補佐財政担当リーダー、
産業労働観光部経営支
援課総括課長補佐、教育委
員会事務局総務課高校再
編推進班長などを歴任。

就任ご挨拶

このたび4月1日付けをもちまして
下野市副市長を拝命いたしました。

下野市は合併後6年目を迎え、合併
特例期間も後半期に入ることから、市
として将来を見据えたまちづくりが求
められております。

その職責の重大さに、改めて身の引
き締まる思いをいたしております。

もとより微力ではございますが、こ
れまでの経験を生かし、広瀬市長のも
と、職員と心をひとつにして、下野市
民の皆様の福祉の向上と市のさらなる
発展のために誠心誠意、全力で取り組
む覚悟であります。

どうぞ今後とも一層のご指導、ご支
援を賜りますようお願い申し上
げます。

下野市副市長

板橋 昭二

問い合わせ先 総合政策課 ☎40-5550

震災を乗り越え入学・入園式が行われました



4月初旬、市内各小中学校、幼
稚園及び保育園で入学・入園式が
行われました。

国分寺中学校、石橋小学校は、
3月11日の東日本大震災により自
校の体育館が被害を受け利用でき
ないため、市内体育館に場所を移
し式典を行いました。

新入生、新入園児および保護者
らはそれぞれの震災に対する思い
と、新たな希望を胸に式典に臨み
ました。